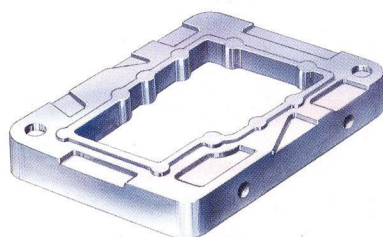
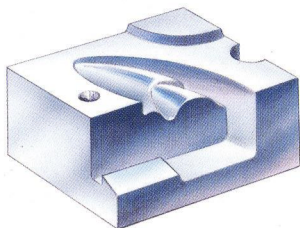


表面が超硬並に!! 高い耐久性。 変形の心配がなく再仕上加工が不要。



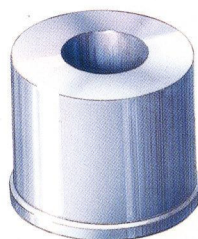
(1)アルミダイカスト金型
(SKD61)

拡散層を主体としたカナック処理は耐ヒートチェック性、耐焼付性に優れ、精密金型から大型金型まで寿命向上。マグネダイカスト金型にも高い評価。



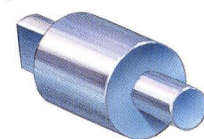
(2)プラスチック金型
(ブラ型用鋼)

処理後の面粗度に变化無く、超精密金型やキャビティの鏡面部、シボ部への耐樹脂摩耗対策を得意とする。処理後の溶接作業も通常どおり行える。



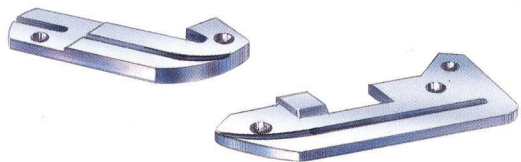
(3)熱間鍛造金型
(マトリックスハイス)

カナック処理とPVD処理との複合処理により大幅寿命向上を実現。金型表面付近の拡散層が密着性を向上させPVDの皮膜特性を最大限に生かす。



(4)冷間プレス金型
(マトリックスハイス)

カナックPVD処理により従来のPVD皮膜処理と比較して、高い密着性が得られ長寿命と安定性向上に効果。鍛造、高精度FB金型、寿命向上。



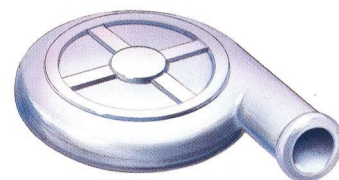
(5)シューター
(SUS304)

ステンレス表面が超硬並の硬さになり優れた耐摩耗性。寸法変化なく、細穴部にも均一な処理が可能。はんだ、アルミロウ材との親和性が無いことも特徴。



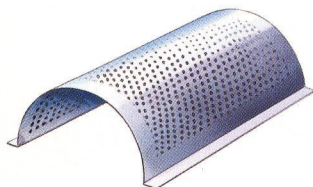
(6)ステンレスチェーン
(SUS304)

カナック処理はチェーンを組んだまま処理が可能、優れた耐摩耗性が得られます。また、チェーンの伸びが無く、無給油化を実現し、製品の不良率低下に貢献。



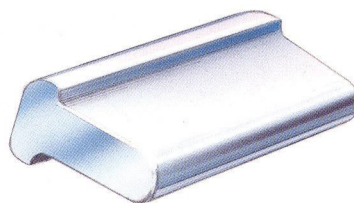
(7)スラリーポンプ
(高クロム鉄)

カナック処理はステンレス鑄物にも処理が可能で、ポンプ、リファイナー等、過酷な条件下での寿命向上に貢献し、従来の溶射や溶接に比べ低コスト化が実現。



(8)ステンレススクリーン
(SUS304,430)

粉体の輸送、粉碎、分級等、粉体による摩耗にはステンレス鋼にカナック処理が最適、コンタミを防止し安定生産を助けます。従来比3倍以上の寿命向上。



(9)超硬打ち抜きパンチ
(G3)

カナック処理により研磨までのショット数が2倍に、トータル寿命は2倍以上。